

**登 園 届（保護者が記入）**

札幌はこぶね保育園園長 殿

入所児童名 \_\_\_\_\_

年 月 日 医療機関名「 \_\_\_\_\_ 」

（電話 □ □ ）

において、病名「 \_\_\_\_\_ 」と診断され、

\_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日より、登園してよいと判断されましたので登園いたします。

保護者名 \_\_\_\_\_

印 \_\_\_\_\_

（またはサイン）

-----切り取り-----

保育所は、乳幼児が集団で長期間生活を共にする場です。感染症の集団発症や流行をできるだけ防ぐことはもちろん、子どもたちが一日快適に生活できることが大切です。

保育所入所時がよくかかる下記の感染症については、登園の目安を参考に、かかりつけの医師の診断にしたがい、届け出の提出をお願いいたします。なお、保育所での集団生活に適應できる状態に回復してから登園するようご配慮ください。

**登園許可がでた上で保護者が記入した許可証が必要な感染症**

病 名	登校・登園のめやす	病 名	登校・登園のめやす
麻疹(はしか)	解熱後、3日を経過するまで全身状態が良ければ通園可	急性出血性結膜炎	医師の判断がでるまで
風疹(三日はしか)	発疹が消失するまで	腸管出血性感染症 (O-157、26、111 など)	感染力が極めて強いので医師の判断がでるまで
水痘(水ぼうそう)・ 帯状疱疹	すべての発疹がかさぶたになるまで	手足口病	症状が改善し全身状態が良好になるまで
流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	耳下腺の腫れが消失するまで	溶連菌感染症	治療開始後 24 時間経過し、全身状態が良好になるまで
インフルエンザ	解熱後2日を経過するまで。抗インフルエンザ薬を投与した場合、解熱後3日を経過するまで。	伝染性紅斑 (りんご病)	全身状態が良好になるまで
百日咳	特有の咳が消失するまで	感染性胃腸炎	医師の判断がでるまで
結 核	感染の恐れがなくなるまで	ヘルパンギーナ (夏風邪)	全身状態が良好になるまで
咽頭結膜熱 (プール熱)	主症状が消失した後2日を経過するまで	マイコプラズマ肺炎	症状が改善し全身状態が良好になるまで
流行性角結膜炎 (はやり目)	感染力が極めて強いので医師の判断がでるまで	RS感染症	症状が改善し全身状態が良好になるまで